

受理日	血対番号	感染症(PT)	出典	概要	
2005/9/22	50106	その他ウイルス感染	Transfusion 2005;45(4): 500-3	米国で1986年から1990年に輸血による病原体の感染率の研究に参加した患者406例から術前と術後6ヶ月目に血清採取しHHV-8の血清状態を測定した結果。米国における血液製剤を介したHHV-8伝播を示唆する最初の報告である。	
2005/9/22	50104	その他ウイルス感染	Transfusion.2005;45:1084-8	SENウイルスはエンベロープを持たない1本鎖DNAからなる血液感染性ウイルスである。SENウイルスの感染は輸血後肝炎の原因を解明する過程で明らかになったものの、SEN感染が肝炎の原因となるか、または併発した場合に肝疾患の悪化につながるか不明であるという米国の報告。	31
2005/9/13	50103	その他ウイルス感染	CDC/MMWR 2005;54(Dispatch):1-2	米国でリンパ球性脈絡髄膜炎ウイルス(LCMV)感染の痕跡のある臓器移植患者4名中3名が死亡。ドナーはペットのハムスターから感染した可能性がある。LCMVのヒトヒト感染は、母子の垂直感染以外は知られていなかったが、免疫抑制状態にある臓器レシピエントにLCMV感染臓器外食された場合には重篤な症例になることが示唆された。	
2005/9/22	50104	その他ウイルス感染	AABB Weekly Report May 27	臓器移植を受けた患者がリンパ球性脈絡髄膜炎ウイルス(LCMV)により死亡した報告。CDC死亡症例検討会の週報では、臓器移植によりLCMVが感染する可能性があることを認識すべきと指摘している。現時点では、血液を通じて感染するとの確証は得ておらず、臓器移植による感染の頻度についても確かなことはわかっていない。	
2005/9/22	50104	その他ウイルス感染	ProMed20050406-0080(MASTA Health Report 4月4日)	コモロ諸島で4ヶ月続いていた感染症の原因がチクングンヤウイルスであると判明した。	
2005/9/28	50114	その他ウイルス感染	QJ Med 2005;98:255-74	ヒトの精神神経疾患におけるBVD感染との関連性について。	
2005/9/28	50116	その他ウイルス感染	Veterinary Microbiology 2004;104:113-7	ブタTTVはブタの臓器や細胞の異種移植によりヒトへ感染する。ブタTTVはブタでは非病原性であるが、免疫抑制異種移植レシピエントで病原性になる可能性がある。したがって異種移植のブタドナーをスクリーニングすることが重要である。	
2005/9/28	50114	その他ウイルス感染	International J of hematology 2004;80:301-5	米国において、献血の各種の安全対策に関する総説論文。献血の安全対策を実施した結果、HIVとHCV感染は減少しているが、新興感染症であるシャーガス病、バベシア症、マラリア、WNVとcCJDに注意しなくてはならない。	
2005/10/26	50137	その他ウイルス感染	ProMed20050824-0080(Reuters Health)	新種の小児科の病原体についてhuman bocavirs と名付けられた。スエーデンの研究グループの報告。	32
2005/10/26	50137	その他ウイルス感染	The American Society of Tropical Medicine and Hygiene	2003年コンゴ共和国の医療機関におけるサル痘のヒトヒト感染拡大。確定、疑いを含め11名でサル痘が観察された。1名死亡、1名に重度の後遺症が認められた。	
2005/9/22	50105	その他細菌感染	The Lancet 2005;365(9470):1596	S字結腸癌に合併するStreptococcus bovis菌血症が供血時の細菌培養検査で発見され、良好な臨床転帰を得た米国の事例。参考:米国では血小板製剤の細菌検査を実施している。	33